

成 長

令和3年10月1日 担当：松井 大

高校生活も早いもので、約半分が過ぎました。来年の今頃には進路決定をするための就職試験、大学、専門学校の入試等で大忙しの秋になります。土壇場になってアタフタしないためには今からの準備が大変重要になってきます。しかし、みなさんは「具体的にこれから何をしたらいいかわからない」、「そのときになって本当にうまくいくかわからない」など様々な不安を抱えていると思います。そして今後、就職、進学入試が近づくにつれて不安が大きくなったり、新しい壁にぶつかったりすることがあると思います。

今回の学年通信では、そんな壁にぶつかったとき、不安を抱えたときに一流の人たちはどんな考え方で乗り越えてきたのかを、いくつか紹介していきたいと思います。その中で1つでも自分に合いそうなものがあれば是非、実践してみてください。

【イチローの嫌いな言葉】

メジャー移籍1年目から首位打者、盗塁王、新人王と数々の偉業を成し遂げた世界的に有名なイチローですが、彼はインタビューの中で嫌いな言葉を聞かれました。すると彼はその質問をしてきた記者に**「成功」**と答えたのです。イチローは「成功にもいろいろあると思うんですけど、自分の中で立てた目標を成し遂げた。そのことを成功だと言うのなら、わかります。でも他人の言う成功を追いかけ始めたら、何が成功かわからなくなる」と言っていたそうです。成功の基準を決めるのは自分自身であり、その成功に向かって努力するうえで周りには関係ないということです。特に日本人は周りの目を気にする傾向にあります。その中でブレない芯を持ち、自分の掲げた目標に向かってストイックに打ち込めるような人間になりたいものですね。

【運を呼び込める人の条件】

2つ目の話は決して有名な方ではないですが、あるお芝居の舞台で主役が倒れ、その後代役として無名の新人が大抜擢されるということがありました。なぜ無名の役者が大抜擢されたのか、それにはその人でなくてはいけない明確な理由がありました。答えは**「その新人だけが主役のセリフをすべて覚えていたから」**です。その新人は常日頃からもし代役を任されたらという思いで自分にできそうな役のセリフを全部覚えていたそうです。まさに「備えあれば憂いなし」ですね。準備を怠らないことこそが運を引き寄せる最高の方法だということです。これからみなさんの身に起こる良いことも、悪いことも、もしかしたら日ごろの行いによって変わってくるかもしれません。そして、もし悪いことが起きた時に周りのせいにしてたり不満を言うのではなく、謙虚に受け止められるといいですね。

【70歳のおばあちゃんの奇跡】

ある家族の話です。旦那さんは商社で働いていたのですがある日、3ヵ月後に海外赴任の辞令が出されます。奥さんと幼い子供は連れていくことにしましたが、70歳のおばあちゃんは体のことや環境のこともあり置いていくことにしたそうです。それを聞いたおばあちゃんは可愛い孫に会えなくなることに大きなショックを受けたそうです。しかし、そのおばあちゃんのすごいのは二言目に英会話教室に通うと言い出したそうです。家族の誰もが無理だと言ったのですが、そのおばあちゃんは何と英会話教室に通い始めてたったの3ヵ月で英語の日常会話をマスターしてしまったのです。ものすごい集中力だと思いませんか？**大切なのは「何のために学ぶか？」を明確**

にすることで集中力が変わってくるということです。このおばあちゃんの場合は、「孫に会えなくなるのが嫌」だから「英会話をマスターして海外に行けるようにする」という明確な目的があったからこそ達成できたことですね。みなさんは「時間がないから」、「興味がないから」、「知らなかったから」と言い訳ばかりしていませんか？言い訳をする前に目標を立てて行動していきましょう。

「桑田真澄、清原和博を破った名監督の一言」

プロ野球でも活躍をした桑田選手と清原選手の母校 PL 学園ですが、彼らが在学していた時代は本当に強かったです。2人は1年生からレギュラーに入り、1年生、2年生は夏の甲子園を2年連続制しました。しかし唯一3年生の甲子園の決勝で黒星を付けられる。その相手校（取手第二高校）の木内監督の一言によって桑田、清原率いる最強軍団に黒星を付けたのです。

試合は取手第二高校が1点リードで迎えた9回裏。PL 学園がホームランで1点を返し同点のまま延長戦に入りました。優勝目前で追いつかれ気落ちしてベンチに戻ってきた選手たちに木内監督は言いました。「よかったなあ、まだ甲子園で野球ができるぞ」この言葉で選手たちはプレッシャーを喜びに変換し延長10回の表で4点を奪い甲子園初優勝を成し遂げたのでした。

ここで考えてほしいのは辛いと思うことでも、見方を変えれば「自分だけしか味わうことができない経験をしている」と考えることもできます。何事も木内監督のようにポジティブなものの見方に変えられるとピンチがチャンスに変わるかもしれません。

西沢泰生（壁を越えられないときに教えてくれる一流の人のすごい考え方）アスコム

いかがだったでしょうか。今回は考え方、名言、エピソードを含め4つ紹介しました。少しでも自分の心に響くものがあれば、今から実践してみてください。今後不安や、プレッシャーなどたくさんの困難や、壁にぶつかります。その壁を乗り越えるためには自分で何とかするしかありません。日ごろの行いは良くも悪くも、自分に返ってきます。ブレない自分がいれば必ずいい結果が出せるはずです。10月は中間試験があり、その約1ヶ月後には期末試験が始まります。自分の未来のために今できることを全力で取り組みましょう。

10月予定表

1	金		16	土	受験対策講座
2	土		17	日	情報処理技術者試験
3	日		18	月	身だしなみ指導、QIアンケート、後期生徒会立候補受付開始（10/29まで）
4	月	チャレンジ0週	19	火	
5	火	常任委員会	20	水	
6	水		21	木	実力診断テスト（進路マップ）
7	木		22	金	美化清掃、体験入学準備 45分×6、7限
8	金	日本漢字能力検定	23	土	第2回体験入学会
9	土		24	日	第2種電気工事試験
10	日	実用英語技能検定（一次）	25	月	
11	月	2学年朝礼	26	火	防災訓練（1限）体育大会全体予行（2、3限）授業（4、6限）
12	火	中間試験①	27	水	午前：体育大会 午後：文化祭準備※弁当持参
13	水	中間試験②	28	木	終日文化祭準備※弁当持参
14	木	中間試験③	29	金	文化祭※業者弁当なし
15	金	中間試験④	30	土	受験対策講座、愛産大大学祭
			31	日	愛産大大学祭、実用数学技能検定